

北海道山岳連盟ユース強化指定選手について

北海道山岳連盟競技委員会

1 強化の方針

- (1) 国体・ユース日本選手権・JOC ジュニアオリンピックカップ等の全国大会で勝てる北海道ユースチームを作る。
- (2) 強いクライマーになりたいという意欲と、クライミングの楽しさ、達成感、生き甲斐をもってトレーニングに打ち込めるようサポートする。
- (3) クライミング技術の向上とともに、精神的にも社会的にも成長していくよう選手を育てる。

2 強化の対象

- (1) 日本山岳・スポーツクライミング協会主催のユース全国大会の参加基準を満たす選手（生年別カテゴリー：ユースCからジュニアまでの年齢層の選手）。
- (2) 日本山岳・スポーツクライミング協会のA選手登録している者またはA登録の意志がありその資格を有する選手。

3 強化選手の指定と選考方法

- (1) 各種全国大会への北海道予選会及び代表選手選考会で上位の者から指定する。
- (2) 強化指定期間は当該全国大会終了時までとし、全国大会への予選会及び選考会ごとに選手を入れ替える。
- (3) 強化の水準を保つためランク制度を導入し、必要に応じてランクを指定し別個に強化を行うことができるものとする。
- (4) 上記(1)(2)(3)の詳細は別紙「強化選手選考大会と全国大会のつながり」及び「ランク制度について」の通りとする。

4 強化の内容

- (1) 各種全国大会に向けて強化合宿や日帰練習により強化を行う。
- (2) 練習にかかる費用（施設使用料、遠隔地からの交通費等）については、北海道スポーツ協会選手強化事業費及び夏季スポーツ・ジュニアアスリート育成事業費で助成する。
- (3) 北海道スポーツ協会「医・科学トータルサポート事業」を活用して、スポーツに関する各専門分野の講師を招聘し、講義を通じて知識を身に付けさせるとともに意識の向上を図る。（令和2年度は栄養学の講座を予定）
- (4) ユース日本選手権、JOC ジュニアオリンピックカップへの遠征も強化の一環として道外合宿を兼ねて行う。
- (5) トレーニングメニューは全日本ユース強化合宿の練習内容等を参考にして作る。
- (6) 指導内容や指導方法については強化スタッフ内で協議しながら進めていく。